

『関東部会 2008 年度第 2 回（通算 42 回）研究会のご案内』

日時 2008 年 10 月 5 日（日）18 時 30 分～

場所 豊島区立舞台芸術交流センターあうるすぽっと

会議室 B2（東京メトロ有楽町線 東池袋駅 6・7 出口より直結）

会員報告

小山文加(東京芸術大学大学院 音楽研究科 博士後期課程)

「我が国のオーケストラによるエデュケーション・プログラムの現状に関する一考察

エデュケーション・プログラム（教育プログラム）に関するアンケート調査報告を中心に」

現在、我が国のプロフェッショナル・オーケストラは「エデュケーション・プログラム（教育プログラム、以下 E.P.）」と総称される、芸術普及活動を活発に展開している。その詳細な活動内容は、社団法人 日本オーケストラ連盟等から発行されている、一連の報告書にみることができる。移動音楽鑑賞教室をはじめとするオーケストラによる芸術普及活動の歴史は、けっして短いものではない。しかしとりわけ近年 E.P.として位置付けられる事業がいずれのオーケストラにとっても重要なものとなり、活動内容が多様化する潮流の中で、その活動目的や活動のもつ機能に関する議論は追い付いているとは言い難い。

本発表は、同報告書に掲載されている情報に基づき実施した、E.P.の現状に関するアンケート調査及びインタビュー調査の結果報告を中心に、現在の E.P.の特徴と傾向及び E.P.の機能について考察し、今後の課題を検討することを目的としている。

ロドラ・ステファノ（早稲田大学ビジネススクール MBA 専攻）

「イタリア人オペラ歌手・ショーマンによるオペラとクラシック音楽の民主化と公演の採算性のための独創的な文化活動」

日本では、オペラとクラシック音楽はまだ幅広い聴衆にまで定着していない上、公演は成立しないことが多い。経営者の立場から、市場志向と鑑賞者の開発が足りないと思われる。

本発表では、利用者（鑑賞者）の属性と要求を把握した上で、ジャンルのイメージのリポジショニングや公演のプログラムの民主化を通じて、ジャンルの普及と採算性を図る。その応用事例として、日本で活躍するイタリア人オペラ歌手・ショーマン、ステファノ・ロドラの「人生を愉しみたいなら」カンツォーネとトークショーを始めとする独創的な文化活動を紹介する。

研究会参加費：会員無料 / 非会員 500 円

参加申込期日と方法：9 月 30 日（火）までに事務局に e-mail にてお申し込みください。

e-mail artsmanagement_kanto@yahoo.co.jp

非会員の方は、お申込の際に御所属あるいは御職業等を可能な範囲でお知らせください。

日本アートマネジメント学会関東部会

静岡文化芸術大学文化政策学部片山泰輔研究室内

430-8533 静岡県浜松市中区中央 2-1-1

Phone 053-457-6186（研究室直通） Fax 053-457-6132(学部事務局)

e-mail artsmanagement_kanto@yahoo.co.jp 事務局長 加藤美穂